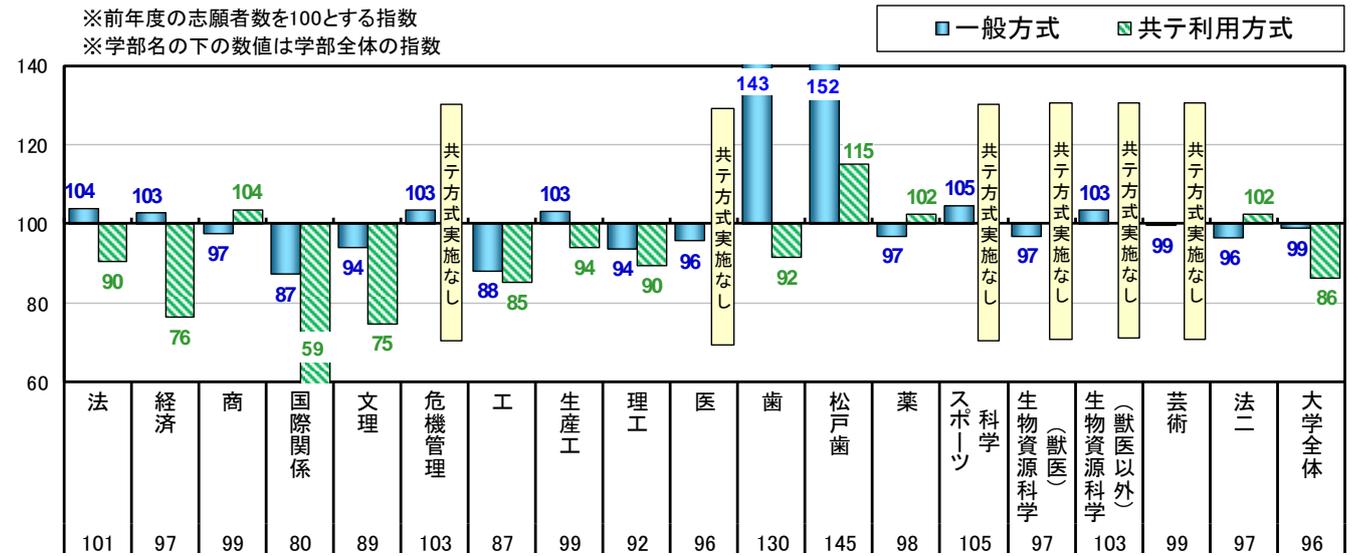


日本大：一般は前年度並、共テは2年連続減少

一般：-893人 共テ：-3,285人



主な入試変更点

選抜方法：医、歯、松戸歯…〈一般・N2期〉新規実施
 医…〈一般・A方式〉廃止
 芸術(音楽/弦管打楽)…〈一般・N1期〉廃止

募集人員：医〈一般・N1期〉…10人→90人
 入試科目：文理(地球科学)〈一般・A2期〉…数+理+外→数+外+(数 or 理) ※理が必須から選択へ
 医〈一般・N1期〉…〈2次〉論+面+適性検査→〈2次〉数+外+面 ※2次試験の科目変更

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、4,178人(96)のやや減少で2年連続減少となり、志願者数も2年連続で10万人を下回った。学部別では、〈一般・N2期〉を新規実施した松戸歯(145)、歯(130)が大幅増加、スポーツ科学(105)、危機管理(103)はやや増加。一方で、コロナ禍による系統への低い人気に影響して国際関係(80)は大幅減少。方式別では、一般方式は893人(99)の前年度並だったが、共通テスト利用方式は3,285人(86)の減少で、前年度の大幅減少に続いて2年連続減少。

- 〈一般方式〉
- 法(104)は、前年度大幅減少の反動は小さく、やや増加。学科別では、(経営法)(136)は大幅増加、(公共政策)(113)、(法律)(108)は増加。一方で、(新聞)(83)は2年連続大幅減少。
 - 経済(103)は、やや増加で、2019年度以降前年度の反動による増減が継続。学科別では、(産業経営)(112)は増加で2019年度以降前年度の反動による増減が継続、(経済)(102)は前年度減少の反動は小さく微増に留まった。(金融公共経済)(92)は4年連続減少、志願者数は5年ぶりに1,000人を下回った。
 - 商(97)は、3年連続やや減少。学科別では、(会計)(109)は2年連続減少の反動で増加。一方で、(商業)(93)はやや減少で2018年度以降前年度の反動による増減が継続。
 - 国際関係(87)は、減少で2年連続減少。学科別では、2学科とも減少。
 - 文理(94)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、18学科中3学科のみ増加、特に(中国語中国文化)(114)は2年連続大幅増加で4年連続増加、志願者数は300人を上回った。一方で、(ドイツ文)(79)、(数)(80)、(哲)(81)は大幅減少。
 - 危機管理(103)は、やや増加で2016年度の新設以降隔年での増減が継続。方式別では、〈N1期〉(107)、〈A方式〉(103)も学部全体と同じくやや増加で2016年度の新設以降隔年での増減が継続。一方で、〈N2期〉(93)はやや減少で3年連続減少。
 - 工(88)は、前年度の微減に引き続き減少。学科別では、6学科中5学科が減少。唯一増加した(電気電子工)(103)は6年連続増加。一方で、(土木工)(60)は2年連続大幅減少。
 - 生産工(103)は、前年度大幅減少の反動でやや増加。学科別では、9学科中6学科が増加。(数理情報工)(122)は大幅増加、(マネジメント工)(107)、(創生デザイン)(107)、(電気電子工)(106)はやや増加。一方で、(建築工)(91)は減少、(応用分子化)(93)はやや減少で、いずれも2年連続減少。
 - 理工(94)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、14学科中12学科が減少。特に(交通システム工)(77)、(応用情報工)(81)、(航空宇宙工)(83)は大幅減少。一方で、10%以上増加したのは(海洋建築工)のみ。
 - 医(96)は、やや減少で4年連続減少。新設の〈N2期〉の志願者数1,137人が廃止した〈A方式〉の前年度志願者数2,737人対比で(42)と大幅減少で、募集人員を9倍に増員した〈N1期〉(341)の志願者数増加も2次試験の教科試験負担増で約3.4倍増に留まった。
 - 歯(143)は、大幅増加。新規の〈N2期〉の志願者数は127人。既存の方式別では、〈N1期〉(161)は激増。一方で、〈A方式〉(93)は、やや減少で3年連続減少。
 - 松戸歯(152)は、大幅増加。新規の〈N2期〉の志願者数は63人。既存の方式別では、〈N1期〉(171)は激増、〈A1期〉(119)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加。一方で、〈A2期〉(85)は3年連続大幅減少。
 - 薬(97)は、やや減少で4年連続減少、志願者数は2年連続で1,000人を下回った。方式別では、〈N1期〉(133)は前年度やや減少の反動で大幅増加。一方で、〈A方式〉(85)は2年連続大幅減少で4年連続減少。
 - スポーツ科学(105)は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。方式別では、〈N1期〉(115)は大幅増加、〈N2期〉(113)は増加、いずれも前年度大幅減少の反動。一方で、〈A方式〉(93)はやや減少で2年連続減少。
 - 生物資源科学(獣医)(97)は、やや減少で2年連続減少。方式別では、〈A1期〉(95)はやや減少で、志願者数は3年連続700人

を下回った。〈N 1 期〉(97)は 2 年連続やや減少、〈A 2 期〉(99)は前年度のやや減少に引き続き、微減。

- 生物資源科学(獣医以外)(103)は、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加に留まった。学科別では、11 学科中 8 学科が増加。特に、(生命化)(109)、(海洋生物資源科学)(108)、(食品生命)(108)、(動物資源科学)(108)の増加が目立った。一方で、(生物環境工)(90)、(応用生物学)(91)、(くらしの生物)(92)の 3 学科が減少。

〈共通テスト利用方式〉

- 法(90)は、前年度半減に近かった反動はなく、さらに減少。学科別では、減少した(経営法)(56)、(政治経済)(60)、(公共政策)(84)の 3 学科は大幅減少で 2 年連続減少。
- 経済(76)は、2 年連続大幅減少。学科別では、(金融公共経済)(128)、(産業経営)(120)はいずれも前年度激減の反動で大幅増加。一方で、(経済)(61)は大幅減少で 2 年連続減少。
- 商(104)は、2 年連続減少の反動は小さくやや増加に留まり、志願者数は 3 年連続 2,000 人を下回った。学科別では、(会計)(154)、(経営)(123)は大幅増加。一方で、(商業)(74)は大幅減少で、2018 年度以降前年度の反動による増減が継続。
- 国際関係(59)は、2 年連続で大幅減少。学科別では、(国際総合政策)(49)は半減以下、(国際教養)(71)は 4 年連続大幅減少。
- 文理(75)は、大幅減少。前年度 4 年ぶりに増加したが、再度減少に転じた。学科別では、18 学科中 15 学科が減少。特に(英文)(43)は半減以下で志願者数は 150 人を下回った。一方で、(中国語中国文化)(172)は 2 年連続大幅増加、(ドイツ文)(111)は増加だが、前年度半減以下の反動は小さかった。
- 工(85)は、大幅減少で 2 年連続減少。学科別では、(電気電子工)(114)のみ増加で、これ以外の 5 学科はいずれも減少。特に、(土木工)(60)、(情報工)(78)、(建築)(81)、(機械工)(84)の 4 学科は大幅減少。
- 生産工(94)は、やや減少で 2 年連続減少。学科別では、(環境安全工)(139)、(マネジメント工)(137)は大幅増加で、いずれも前年度大幅減少の反動。一方で、(建築工)(76)、(応用分子化)(85)、(数理情報工)(85)は大幅減少で、いずれも 2 年連続大幅減少、(電気電子工)(84)も大幅減少で、3 年連続減少。
- 理工(90)は、前年度の大幅減少に引き続き減少。学科別では、14 学科中 9 学科が減少。特に、(航空宇宙工)(71)、(数)(79)、(精密機械工)(84)、(電気工)(84)は大幅減少で、いずれも 2 年連続減少。(建築)(74)、(応用情報工)(75)も大幅減少。一方で、(土木工)(134)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、(海洋建築工)(110)、(交通システム工)(108)は増加、(物質応用化)(105)はやや増加。
- 歯(92)は、減少で 3 年連続減少。方式別では、共通テスト後の出願締切日の(C 2 期)(56)は共通テストの平均点ダウンの影響を大きく受けて大幅減少。
- 松戸歯(115)は、3 年連続大幅減少の反動で大幅増加。方式別では、(C 1 期)(156)は 3 年連続減少の反動で大幅増加だが、共通テスト後の出願締切日の(C 2 期)(52)は共通テストの平均点ダウンの影響を大きく受けて半減近い大幅減少。
- 薬(102)は、微増だが 5 年ぶりに増加。しかし、志願者数は、3 年連続で 400 人を下回った。